

事前評価チェックシート

計画の名称： 環日本海交流を支える物流ネットワークの整備（防災・安全）（重点）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が港湾計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 緊急性、必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和07年01月31日	
計画の名称	環日本海交流を支える物流ネットワークの整備（防災・安全）（重点）																
計画の期間	令和06年度 ～ 令和08年度（3年間）												重点配分対象の該当		○		
交付対象	秋田県																
計画の目標	港湾施設の改良を実施し、安定した物流ネットワークの維持等を図る。																
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		720	A	720	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6	R7	R8
1	安定した物流ネットワーク形成に伴う施設改良を早急に行い、津波到達時間内避難可能者数を303名分確保する。 対象とする避難者数に対する施設整備による避難可能者数の比により算出	0%	66%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
秋田県防災・減災・国土強靱化計画												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	一般	秋田県	直接	一	重要	改良	秋田港津波避難施設	津波避難施設整備	秋田市／秋田港 ・飯島外地区	■	■	■			360		—	
	A02-002	港湾	一般	秋田県	直接	一	重要	改良	船川港津波避難施設	津波避難施設整備	男鹿市／船川港 ・金川地区	■	■				360		—	
												小計						720		
											合計						720			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	80	73			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	80	73			
前年度からの繰越額 (d)	0	53			
支払済額 (e)	27	73			
翌年度繰越額 (f)	53	43			
うち未契約繰越額(g)	10	1			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	10			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	12.5	8.73			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

令和6～8年度 社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)(重点) 整備計画 位置図(秋田港)



令和6～8年度 社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)(重点) 整備計画 位置図(船川港)

A02-002 R6～R7 金川地区 船川港津波避難施設
津波避難施設整備

凡 例	
	航路・泊地(既定計画)
	防波堤(既定計画)
	公共岸壁(既定計画)
	公共耐震強化岸壁(今回計画)
	物揚場(既定計画)
	船揚場(既定計画)
	専用ドルフィン(既定計画)
	小型桟橋(既定計画)
	埠頭用地(既定計画)
	緑地(既定計画)
	臨港道路(既定計画)
	その他の用地(既定計画)
	物資補給岸壁(今回計画)
	施設撤去(既定計画)
	分区指定(南港地区)
	臨" (工業港地区)
	港" (保安港地区)
	地" (移住居住港地区)
	区" (マリーナ港地区)
	海" (魚港地区)
	海岸保全区域
	港湾隣接地域

